



地元農産物いっぱい食べて勝利を
JAあいち豊田がトヨタヴェルブリッツに
地元産新米「大地の風」1トンを寄贈
当日は約1トンの米俵等を用意して激励します



JAあいち豊田（代表理事組合長：石川尚人）は、豊田市・みよし市などを拠点とするラグビーチーム「トヨタヴェルブリッツ」に地元産の新米「大地の風」1トンを寄贈します。今シーズンの開幕を控えた12月7日、豊田市保見町のトヨタスポーツセンターで寄贈セレモニーを開き、JA役員が同チームのキャプテンらに目録として米俵を手渡します。

農業協同組合であるJAあいち豊田は、ラグビーの精神「One for All, All for One」が協同組合の理念につながることや、同チームが行う地域貢献活動などに賛同し、今年12月からパートナーシップ契約を締結。サプライパートナーとして、地元農産物を食べて優勝を目指してもらおうと、今回寄贈する米のほか、桃、梨、自然薯などの季節に応じた旬の地元農産物を適時提供し、食の面でチームをサポートします。

セレモニーは同チームが練習で使用するラグビー場で行います。約1トンの米俵等を会場に用意し、米俵（目録）の授与・JA組合長とトヨタヴェルブリッツキャプテンの挨拶・選手らとの集合写真を予定しています。

米「大地の風」

愛知県で開発・育成した米で、県内では豊田市・みよし市のみで栽培・出荷しています。

令和4年は、両市合わせて521haで栽培され、約2000トン出荷する予定です。あっさりとした味で、どんなおかずにも合う安全・安心な米として、地元の学校給食にも使われています。

取材日時

日時：令和4年12月7日（水） 13時30分～13時45分

場所：トヨタスポーツセンター ラグビー場（豊田市保見町井ノ向57-230）

参加者：JAあいち豊田 組合長 石川尚人、JA役員

トヨタヴェルブリッツ選手、監督、コーチ 等

（目録授与は、古川聖人選手・秋山大地選手を予定）

※雨天の場合は、会場をクラブハウスに変更します。

※取材を希望される場合は、あらかじめ下記までご連絡をお願いします。

お問い合わせ先：

JAあいち豊田 総務部総務課 担当：窪田

〒471-8511 豊田市西町4丁目5番地 電話（0565）31-2326

または、広報課 電話（0565）31-2361 E-mail k.koho@toyota.aichi-ja.or.jp

